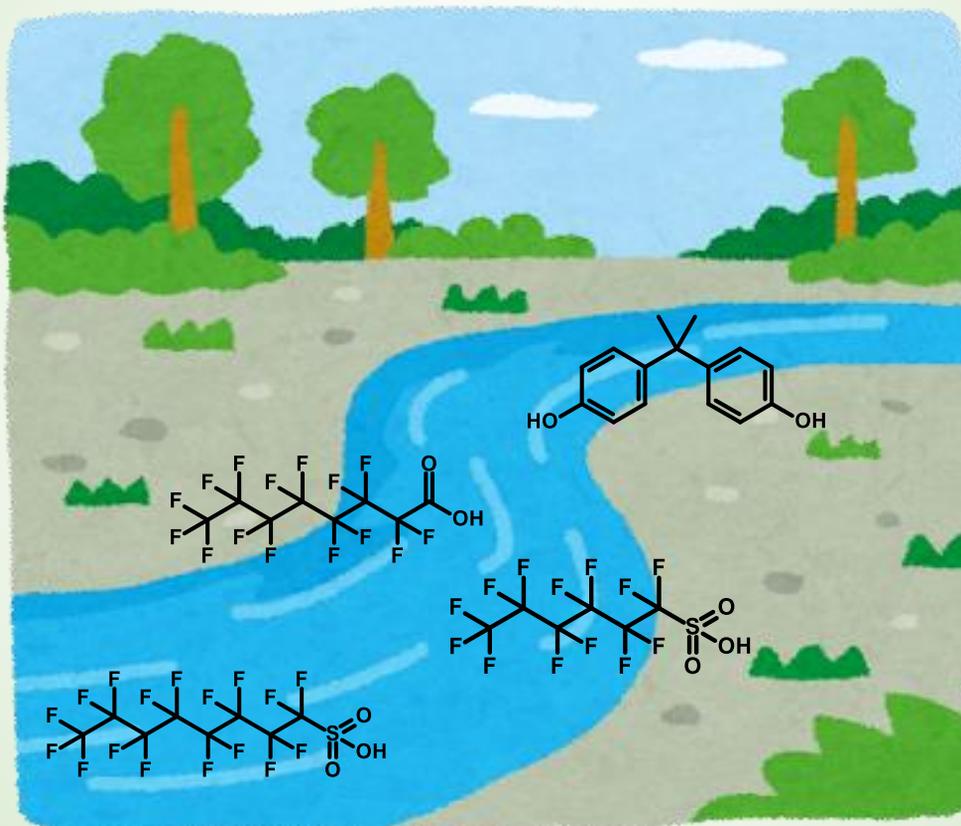
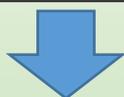


少量で高感度な環境ホルモンを 分析できます。

- ◆ PFAS3成分*の分析が少量 (血液0.01 mL、水10 mL)で可能！
- ◆ ビスフェノール類の高感度測定も対応できます！

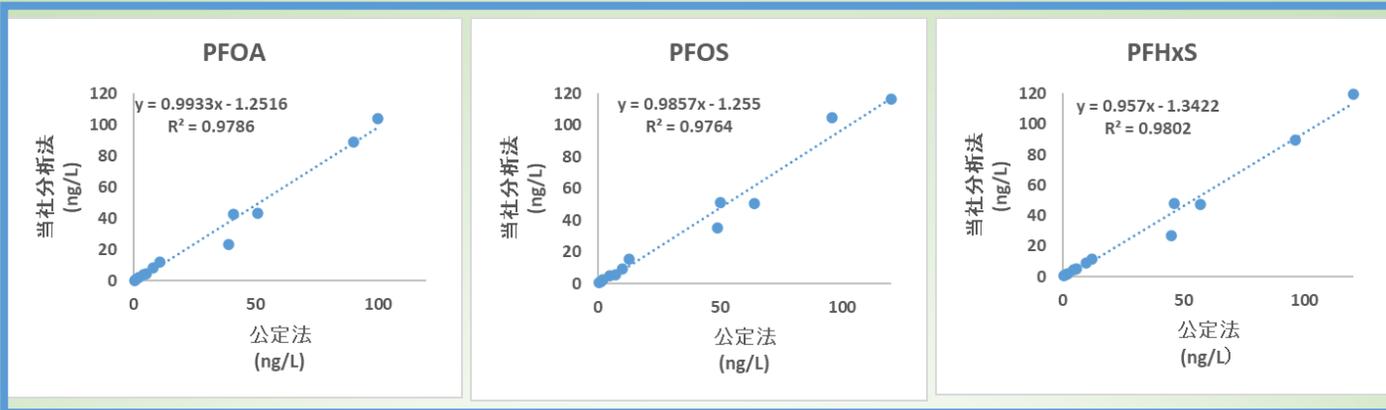


- ◆ 少量のマトリックスで環境ホルモンの研究をしたい方
- ◆ PFASやビスフェノール類の測定で高バックグラウンドにお悩みの方
- ◆ 性ホルモンや甲状腺ホルモンの影響を確認したい方



是非、当社の検査法をご利用ください！

公定法 (PFAS) と高い相関！



当社分析法は公定法と非常に相関性の高い分析法です。

☆☆少量でも高感度なPFAS分析☆☆

測定項目：PFOA, PFOS, PFHxS

分析量：血清・血漿0.01 mL、水10 mL

定量下限:0.5 ng/mL (血清・血漿)、0.5 ng/dL (水)

別途高感度な性ホルモンや甲状腺ホルモン分析が可能です！

▼詳しくはお問い合わせ下さい

 株式会社あすか製薬メディカル

お問い合わせ

受付時間：月～金曜日 9:00～17:35
土日・祝祭日・年末年始等を除く

電話：0466-32-7218

メール：kensa-med@ap-med.co.jp

ホームページ：https://www.ap-med.co.jp